





unesco
World Heritage Site
Jomon Prehistoric Sites
in Northern Japan

世界へ発信！



unesco
Global Geopark

2つのユネスコ遺産

■ 問合せ 世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室 (☎ 82-3663)

骨に残されたDNAから 縄文人の記憶を読み解く



入江・高砂貝塚では、縄文時代のお墓が多数見つかっており、多くの埋葬人骨も確認されています。縄文人骨の研究は長年、骨の形、特に頭蓋骨の形を調べる「形質学的研究」が中心でした。

近年、何千年も前の縄文人骨にもDNAが残っていることがわかり、その解析によって縄文人の実像がより鮮明に浮かび上がってきました。

DNAからは、肌の色やアルコール耐性、病気の傾向など、当時の人々の身体的特徴を推定することができます。また、地域ごとの遺伝的な違いからその系譜も見えてきました。



こうした最先端のDNA研究について、9月20日(土)に開催される「第15回とうや湖縄文まつり」縄文講演会で、山梨大学の安達登教授にご講演いただきます。安達先生は、現代の法医学に日々携わる一方、先史時代の古人骨を対象に、DNA解析を通じて日本人の起源や系統を探る研究に取り組まれています。

講演会では『DNAからみた北海道の縄文人』と題して、北海道の縄文人についてDNA解析から何がわかってきたのかをお話しいただきます。骨に残された縄文人の物語に、ぜひ耳を傾けてみませんか？

第15回 とうや湖縄文まつり開催！

今年の縄文まつりは9月に開催！さわやかな秋風に吹かれて、縄文の魅力に触れてみませんか？皆さまのお越しをお待ちしています！

1日目 縄文講演会『DNAからみた北海道の縄文人』

- ▶ 日 時 9月20日(土) 13:30～15:30
- ▶ 会 場 入江・高砂貝塚館
- ▶ 講 師 安達登氏(山梨大学教授)



2日目 本祭り

- ▶ 日 時 9月21日(日) 10:00～14:00
- ▶ 会 場 入江貝塚公園
- ▶ 内 容 火起こし体験・勾玉づくり・鹿角クラフトほか

